

第一回 地域連携推進会議（第一・第二合同）

○日時：令和7年3月13日（木）13:00～15:00

○場所：社会福祉法人 長崎慈光園 本館2階会議室

○出席者：川棚町役場 住民福祉課 社会福祉係 主任主事 岡積純子様

川棚町民生児童委員協議会 高嶋勝様

第一長崎慈光園 利用者ご家族 飯尾元昭様

第一長崎慈光園 利用者 山口佐一郎様

第一長崎慈光園 利用者 松永礼子様

第二長崎慈光園 利用者 井手一雄様

第二長崎慈光園 利用者 廣田鮎美様

第一第二長崎慈光園 園長 森節子

第一長崎慈光園 サービス管理責任者 野沢栄二郎

第二長崎慈光園 サービス管理責任者 松永寛人

第一長崎慈光園 参事 横尾充洋（司会）

第二長崎慈光園 参事 一瀬純恵（記録）

計 12 名

○見学対応：第一長崎慈光園 参事 山田直子

第二長崎慈光園 班長 福田祐也

第一長崎慈光園 副主任 山口浩之

第一長崎慈光園 副主任 尾崎園美

○進行

1. 園長挨拶

第一第二長崎慈光園 園長の森と申します。本日は、お忙しい中、長崎慈光園へ来園いただき誠にありがとうございます。皆様の貴重なお時間をいただき、この場を設けさせていただけたことを深く感謝致します。

2. 会議趣旨説明

障がい者支援施設及び共同生活援助(GH)において、事業所運営の透明性を高め、福祉サービスの一定の質の確保をするために、施設の外部の方が参画する「地域連携推進会議」を、年1回以上開催することが令和6年度は努力義務、令和7年度からは、義務づけられることとなりました。

〔目的〕

- ① ご利用者と地域との関係づくり
- ② 地域の方々に、施設やご利用者の障害についてのご理解を深めていただく
- ③ 施設が提供するサービスの透明性・質の確保
- ④ ご利用者の権利擁護

上記の目的を効果的かつ確実に達成するため、施設と地域が連携することにより、地域の方々にも、施設の運営を知っていただき、ご要望や助言をいただきながら、ご利用者が地域の一員として、ご自身の意向が反映された生活を送っていただけるよう施設側も改善を図っていきます。

3. 参加者紹介

川棚町役場 住民福祉課 社会福祉係 主任主事 岡積純子様

川棚町民生児童委員協議会 高嶋勝様

第一長崎慈光園 利用者ご家族 飯尾元昭様

第一長崎慈光園 利用者 山口佐一郎様

第一長崎慈光園 利用者 松永礼子様

第二長崎慈光園 利用者 井手一雄様

第二長崎慈光園 利用者 廣田鮎美様

第一第二長崎慈光園 園長 森節子

第一長崎慈光園 サービス管理責任者 野沢栄二郎

第一長崎慈光園 参事 横尾充洋

第一長崎慈光園 参事 山田直子

第一長崎慈光園 副主任 尾崎園美

第二長崎慈光園 サービス管理責任者 松永寛人

第二長崎慈光園 参事 一瀬純恵

第二長崎慈光園 班長 福田裕也

4. 施設内見学、利用者・職員との交流、意見交換

【第一長崎慈光園とは】

第一定員50名 現在 男性22名/女性25名 計47名

・最重度が多い。強度行動障害、自閉症、ダウン症等、障害特性が混在している。年齢層の幅も広く20代～70代の利用者さんである。

【第二長崎慈光園とは】

第二定員40名 現在 男性24名/女性14名 うち、男性入院2名 計38名

・従来はエスカレーターの経過施設であったが、現在は逆流しており下りの中間施設と言える。第一より自立度が高く、高齢化に伴い機能維持を目的の運動等を取り入れている。

【高齢化が進んでいると思うが、通院の状況は？】

・高齢者の方が増え、歯科医院へのメンテナンスや定期受診、ご利用者様に安心して頂く意味でも通院する事が多く、看護師には手厚く対応して頂いている。

・第二長崎慈光園でも定期受診は常に入っている。現在、認知症の進行を遅らせるお薬を服用されている利用者はいない。

【コロナの時は注意を払われたと思うが…】

・職員がコロナ感染を持ち込む場合が多く、職員にはコロナ感染対策をするように、常に声掛けをしている。

- ・相部屋の場合は特に対策をとって対応をしている。(マスク着用。消毒の徹底)
- ・ご利用者の中にはマスクがつけられない方もいらっしゃるので感染症対策として不完全な事が多いが、常に対応は行っている。
- ・第一長崎慈光園のご利用者には咳エチケットに関しては難しい場合が多い。高齢者、重度者への感染対策は十分に配慮している。

【日中はどのように過ごされているのですか？】

第一長崎慈光園：日常活動はリハビリ体操、レクリエーション、ゲーム等、身体機能を動かしている。特性が噛み合わずトラブルに繋がる事が多いので、個別ワークを心掛けています。

第二長崎慈光園：月・水・金・土は午後から入浴支援を行っている。日中活動としては出来る限りラジオ体操や棟内歩行で体力維持を図りながら、曜日ごとに活動の内容を変えている。また、特に地域の貢献活動として、缶やごみの収集、園内の清掃等も行っている。

【勤務時間について】

第一長崎慈光園は18時までの勤務がある。

シフト作成についてはランダムになっており、5連勤にならないようにしている。

希望休を月に3日間入れて頂くなど、シフト作成には配慮して頂いている。

【看護師さんは夜間も勤務されているのですか？】

看護師は夜間緊急連絡体制があります。

【病気になった時の予約は誰がされているのですか？】

看護師が行っています。医療の窓口は看護師が行い、受診の予定を組まれています。

居室担当職員は日常的なご支援と、ご利用者と保護者との連絡を行っています。

夜間に病気や事故が起きた場合は、夜勤者から近隣の職員に連絡が入る体制になっています。

5. 施設内見学振り返り

【施設内見学のご感想として】

- ・長男が居室の壁紙を剥がしており、大変申し訳なかった。フラストレーションがあったのかな？⇒支援員が気づかないうちに上手に遊ばれておりますので、ご心配されないようにして下さい。
- ・お風呂場の位置が下駄箱の近くであった。換気や湿度計が必要なのでは？⇒天井にカビが生えやすい状態であり、棟内でも悩んでいる状態である。
- ・施設内を拝見したが、利用者さんに合わせた活動をされていた。展示物に関しても手の込んだ物を綺麗に展示されていた。

- ・皆さんが笑って活動をされている事が印象的であった。
- ・施設内に臭気が感じられなかった。清掃に力を入れて下さっているのだと感じた。

【働いている職員の印象は？】

利用者さんと一緒に楽しく過ごしていらっしゃると思いました。

6. 次回以降の議題、日程について

【今後に議題として】

- ・集団生活なので利用者さんのトラブル、事故等の事例。
- ・利用者さんとの意見交換。
- ・第二長崎慈光園男性棟を見学したい。
- ・窯業の見学は出来ますか？⇒以前は第一長崎慈光園利用者も作業を行っていたが、生活活動の日課にそぐわなくなってきた為に撤退した。第二長崎慈光園の利用者は現在も女性5名は窯業での作業を行っています。

【ご利用者より感想】

廣田鮎美さん：嬉しかったです。3月15日に外食に行きます。

井手一雄さん：気になったところはありません。第一を見学して、住みやすそうなところだなと思いました。

【森園長より】

この会議録をご確認後、ホームページに公表させて頂くことになりますことをご了承願います。⇒その際の写真も掲載させて頂くことも承諾頂く。

7. 閉会

本日は、地域連携推進会議に参加いただいたことを深く感謝致します。ご参加いただいた構成員の皆様の貴重なご意見を今後の施設運営の糧とさせていただきます。

ありがとうございました。

以上